豊中市社会福祉施設連絡会

設立 10 周年記念式典

豊中市社会福祉施設連絡会

と　き　令和４年 12 月８日（木）　午後１時開式

ところ　豊中市立文化芸術センター 中ホール（アクア文化ホール）

主　催：豊中市社会福祉施設連絡会

後　援：豊中市・（社福）豊中市社会福祉協議会

目　　次

式典次第 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

挨　拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

祝　辞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

施設連の 10 年間のあゆみ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

活動紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

豊中市社会福祉施設連絡会役員名簿 ・・・・・・・・・・・ 18

施設連絡会ホームページ紹介 ・・・・・・・・・・・・・・ 19

基調講演講師紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

豊中市社会福祉施設連絡会
設立 10 周年記念式典

次　　第

日　時　　令和４年12月８日（木）　午後１時～午後４時

場　所　　豊中市立文化芸術センター 中ホール（アクア文化ホール）

第一部　　式　　典

一、開会のことば

一、主催者あいさつ

一、来賓祝辞

一、来賓紹介

一、パネルディスカッション

テーマ：「施設連絡会のこれまでの１０年、これからの挑戦」

コーディネーター：豊中市社会福祉協議会　事務局長　勝部　麗子さん

登壇者：社会福祉法人　昌壽会　理事長　辻下　勝巳さん

社会福祉法人　和　理事長　鍋島　康秀さん

社会福祉法人　あけぼの会　理事長　安家　比呂志さん

社会福祉法人　豊中ファミリー　理事　小寺　貴裕さん

社会福祉法人　愛和会　理事　長尾　雅子さん

社会福祉法人　豊中きらら福祉会　理事長　宮﨑　知代さん

社会福祉法人　豊中のぞみ会　理事長　星屋　好武さん

第二部　　基調講演

テーマ：「明日も楽しく働ける私たちの職場」

講　師：遥　洋子さん（タレント・作家）

一、閉会のことば

挨　拶

設立 10 周年を迎えて

豊中市社会福祉施設連絡会
会　長　辻下　勝巳

平成 24 年（2012 年）6月に豊中市社会福祉施設連絡会が設立され、みなさまのおかげをもちまして本年で 10 周年を迎えることができました。

少子高齢社会の到来や社会経済状況の変化等、社会福祉施設を経営する者にとりましては、時代のニーズに則した対応が求められております。また、地域福祉における課題はますます複雑多様化しており、地域で事業を展開する社会福祉施設は、その課題解決に向けた取り組みを行う必要があります。

このような中、地域福祉を推進する中核的な役割を担う豊中市社会福祉協議会の呼びかけのもと、障害・保育・児童・高齢の各分野で社会福祉施設を経営する者同士が集まり、各々の領域を超えて、職員の資質や施設利用者へのサービス向上、地域への社会貢献等様々な取組を相互に連携・協働して行っています。また、事務局機能を担う豊中市社会福祉協議会においては、地域住民と社会福祉施設とのつなぎ役を担っていただいております。

最近の当連絡会の活動としましては、新型コロナウイルス感染症により、従来の会場での会合開催が難しい中、オンラインを活用した役員会・総会・研修会の開催により、活動が滞りなく進むように尽力してきました。

また、豊中市社会福祉協議会と協働し、新型コロナウイルスで困窮した世帯を支援することを目的に、こども食堂・大人食堂の取り組みを実施することで、コロナ禍における社会福祉施設の地域貢献のあり方について模索してきました。

その他にも加入法人において新型コロナウイルスが事業運営に及ぼす影響にかかるアンケート調査や加入法人の職員向けの合同ワクチン接種会を開催することで、加入法人の皆さまの業務運営に資する様な取り組みにも注力してきました。

今後は、複雑多様化する福祉課題に対応できるよう、各施設の活用や地域住民と交流を深め、福祉ニーズにきめ細かく対応した事業を積極的に展開することで、地域福祉の向上に努めるとともに、社会福祉法人の本来の使命である「市民の信頼に応え続ける」ことを目指し、活動を推進していきたいと考えております。

結びに、皆様方からの、ご支援・ご協力を糧とし、今後も豊中市社会福祉施設連絡会の更なる発展と社会福祉施設における地域貢献活動の充実を目指し、活動させていただく所存でございます。

今後もご協力、ご指導をよろしくお願いします。

祝　辞

設立 10 周年を祝して

豊中市
市　長　長内　繁樹

豊中市社会福祉施設連絡会の設立 10 周年を心からお慶び申しあげます。

貴会におかれましては、平成 24 年（2012 年）の結成以来、障害・保育・児童・高齢の領域を超えて、社会福祉施設における連携体制を構築することを目標に、研修や地域福祉活動への理解を深める事業を通じて、様々な社会貢献活動を実施されています。近年では、地域の生活困窮者支援を目的とした、「こども食堂・大人食堂」の実施をはじめ、従事職員の技術向上に向けた人材育成研修会や他団体との情報交換、また、赤い羽根の街頭募金運動などにも取り組まれ、地域の福祉ニーズにきめ細かく対応した事業を展開していただいております。

人口減少や少子高齢化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、価値観や生活様式の多様化が進み、社会情勢が急激に変化しています。このような中、地域における社会貢献を積み重ねられ、ここに設立 10 周年を迎えられたことは、ひとえに会長をはじめ、会員の皆様の熱心な活動の賜であり、心から敬意を表しますとともに、地域福祉活動への積極的な取組みに対し、厚くお礼申しあげます。

人々が生き生きと、そして安心して暮らしていくためには、地域でのつながりが不可欠です。本市におきましては、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる地域共生社会の実現をめざし、地域包括ケアシステムの全世代型への深化に取り組んでいます。

貴会の設立 10 周年を契機に、社会福祉施設を経営する皆様が、会員相互の仲間意識を一層深められ、施設職員の資質向上や利用者のサービス向上など様々な場面において大きく活躍されることを期待いたしております。

結びに、これからの地域福祉活動の主役となる人材の育成のため更に大きく飛躍されますよう、また、地域とともにますます充実・発展されますよう祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝　辞

設立 10 周年を祝して

豊中市議会
議　長　花井　慶太

設立 10 周年を迎えられました豊中市社会福祉施設連絡会の会長様をはじめ関係者の皆様に対し、心からお祝いを申しあげます。

皆様方には、平素から市議会活動に対しまして、あたたかいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

現在、我が国では、新型コロナウイルス感染症や急激な物価高騰など、社会情勢が大きく変化しております。また、福祉を支える人材の確保も大きな課題となるなか、福祉ニーズはますます複雑・多様化し、既存の社会福祉事業だけではない支援が必要不可欠となっています。

また、令和２年には社会福祉法等が改正され、「地域共生社会」に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進が掲げられ、自治体においても「相談」、「参加支援」、「地域づくり」を一体的に行う重層的な支援体制のさらなる推進が求められています。

こうした中、貴連絡会におかれましては、平成 24 年６月の設立以来、それぞれの機能を活かした事業を展開され、利用者のサービス向上に努められるとともに、施設経営と管理運営の充実を図り、また、福祉の人材確保にも積極的に取り組まれるなど、専門機関として大きな役割を果たして来られました。

こうした活動は、大変意義深く、歴代会長様をはじめ、役員並びに会員法人の皆様方のご尽力に、心から敬意を表しますとともに深く感謝を申しあげるところであります。

市議会といたしましても、行政と連携を図るなか誰もが住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続けていけるまちづくりに向け、更なる努力をしてまいる所存でございますので、皆様のより一層のご支援とお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

結びに、このたびの 10 周年という節目を契機として、貴連絡会並びに会員法人の皆様が地域福祉の充実に向け、さらに一層飛躍・発展されますことを心からご期待致しますとともに、今日までの関係各位の並々ならぬご尽力に心から感謝を申しあげまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝　辞

設立 10 周年を祝して

社会福祉法人　豊中市社会福祉協議会
会　長　永井　敏輝

豊中市社会福祉施設連絡会が、めでたく設立 10 周年を迎えられましたことを、心からお慶び申しあげます。

皆様方には、長年に亘り、地域福祉推進のためにご精励いただき、厚くお礼を申しあげます。

平成 24 年に設立されてから、豊中市社会福祉協議会では事務局として、貴会の取り組みの充実が図れる様、地域貢献活動を実施する社会福祉法人等の支援や法人と地域住民等の多様な実施主体とのネットワーク作りを行い、様々な福祉ニーズに対応してまいりました。その中でも、当会との共催による『こども食堂や大人食堂・宅食支援』において、地域の生活困窮世帯に向けた支援に積極的に取り組まれてきたことに、運営に関わってこられた役員の皆さんならびに構成施設の皆さんのご尽力に、改めて敬意を表する次第です。

さて、豊中市社会福祉協議会は、小学校区ごとに設置している校区福祉委員会等を中心に、豊中市の地域福祉活動を推進する団体としてさまざまな取り組みを行っております。

新型コロナの感染拡大により、以前にも増して複雑多様化する福祉課題に対応すると共に、「離れていても繋がろう」をキャッチフレーズに YouTube チャンネルの開設や、往復はがきによる安否確認の実施、新しい生活様式下での地域活動再開に向けたガイドラインの策定、企業や個人からの寄付物品を活用した市内在住の大学生や外国にルーツのある市民等の食材応援プロジェクトなど新たな支援とつながりづくりを行ってまいりました。

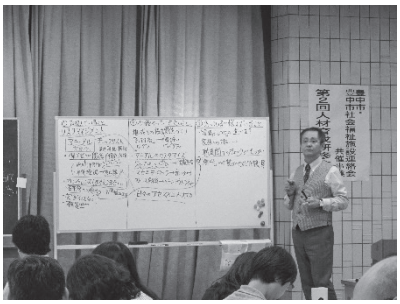
貴連絡会並びに貴連絡会加入法人のみなさまには、今後ともご協力・ご支援を賜りますようお願いいたします。

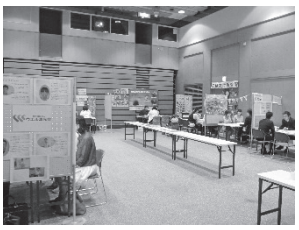
結びに、貴連絡会が 10 周年を機に、ますます発展されますこと、並びに関係各位のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

豊中市社会福祉施設連絡会　10年間のあゆみ

	主な出来事
平成24年度 (2012年度)	5月、豊中市社会福祉施設連絡会の設置に向け設立準備会を企画。 6月18日、市内5法人（あけぼの事業福祉会、ウエル清光会、昌壽会、豊中愛和会、豊中親和会）の代表者が設立発起人となり、設立総会を開催。 高齢：6法人、障害：6法人、児童：4法人、計16法人で活動開始。 【6月18日】 ・豊中市社会福祉施設連絡会設立総会・記念講演会 内容：「社会福祉施設連絡会の意義と役割」 講師：社会福祉法人　大阪府社会福祉協議会　青木 美知子さん 【10月25日】 ・第1回研修会 内容：「くらしの中の人権問題と豊中市の人権行政」 講師：豊中市人権文化部人権政策室人権・同和・国際チーム 企画グループ長　林田 香織さん 内容：「社会福祉法人運営における留意点」 講師：豊中市健康福祉部福祉指導監査室法人 指導チーム　法人グループ長　山本 哲也さん 【2月28日】 ・第2回研修会 内容：「大災害時における社会福祉施設の役割と業務の継続について」 講師：佛教大学福祉教育開発センター　後藤 至功さん ◎会員法人数　高齢：10、障害：8、児童：12、計30法人 （3月31日現在）
平成25年度 (2013年度)	【6月5日】 ・豊中市社会福祉施設連絡会・講演会 内容：「施設経営における改正労働法のポイントについて」 講師：特定社会保険労務士　森田 定和さん ・施設見学会 ・あけぼのぽんぽこ保育園【9月25日】 ・多機能型事業所　みらい【10月1日】 ・特別養護老人ホーム　豊中あいわ苑 【10月17日】

	主な出来事
平成25年度 (2013年度)	【11月６日】 ・第１回人権研修会 内容：「障害者の人権について」 講師：NPO法人　大阪障害者センター　常務理事　井上 泰司さん 内容：「地域貢献事業（スマイルサポーター相談事業）について」 講師：社会福祉法人　大阪府社会福祉協議会 保育部会　地域貢献事業推進委員会　委員長　熊井 茂治さん 内容：「社会貢献事業（生活困窮者レスキュー事業）について」 講師：社会福祉法人　大阪府社会福祉協議会 老人施設部会　社会貢献事業推進委員会　委員　山本 智光さん 【２月26日】 ・第２回人権研修会 内容：「地域福祉活動における社会福祉施設のあり方について」 ～社会福祉施設と地域の協働の可能性を求めて～ 「社会福祉施設職員に求められる人権意識と利用者への対応について」 ～施設職員に求められる対人援助技術とは～ 講師：大阪教育大学　教育学部　教養学科　准教授　新崎 国広さん ◎会員法人数　高齢：11、障害：11、保育：17、計39法人 （３月31日現在）
平成26年度 (2014年度)	【４月18日】 ・第１回人権研修会 内容：「コミュニケーション技術を学ぶ」ーメンタルヘルス研修ー ～聴くことと 伝えること～ 講師：株式会社 ハタ生活総合研究所　大阪市社会福祉研修・情報センター メンタルヘルス相談員　臨床心理士　畑 理恵さん 【８月25日】 ・第１回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「進めよう職場内コミュニケーション」 ～虐待が起こりにくい組織づくりを目指して～ 講師：オフィス ナチュラリティオーグ 国際コーチ連盟（ICF）認定 プロフェッショナル・コーチ 一般社団法人　日本アンガーマネジメント協会　関西支部長 ２級キャリア・コンサルティング技能士　井上 泰世さん

	主な出来事
平成26年度 (2014年度)	【10月23日】 ・第２回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「虐待が起こりにくい職場づくりを目指して」 講師：大阪教育大学　教育学部　教養学科　准教授　新崎 国広さん  【11月11日】 ・施設見学会 ・特別養護老人ホーム　アリス千里 【12月15日】 ・第２回人権研修会 内容：「社会福祉法人等の地域協働について」今、地域協働が注目される意味 ～社会福祉施設に求められる人権意識とは～ 講師：大阪府立大学　人間社会学部社会福祉学科　准教授　小野 達也さん 【２月23日】 ・第３回人権研修会 内容：「新たな生活困窮者支援制度と社会福祉法人に求められる役割」 ～地域に「支え合いのかたち」を創造する～ 講師：大阪市立大学大学院　生活科学研究科　教授　岩間 伸之さん 【３月20日】 ・校区福祉委員会会長役員会・豊中市社会福祉施設連絡会役員会 交流会 ◎会員法人数　高齢：11、障害：12、保育：19、計42法人 （３月31日現在）
平成27年度 (2015年度)	【４月21日】 ・第１回研修会 内容：「社会福祉法人に求められる役割と法人経営のあり方について」 ～地域社会で信頼を得る社会福祉施設であるためには～ 講師：社会福祉法人　堺暁福祉会　理事・施設長　宮田 裕司さん 【８月31日】 ・第１回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「障害者虐待防止のためには・・・」 ～障害者の権利を守り、虐待防止を共に考える～ 講師：大阪府立大学大学院　人間社会学研究科　准教授　三田 優子さん

	主な出来事
平成27年度 (2015年度)	【９月９日】 ・高槻市民間社会福祉施設連絡会　あんしんねっとあゆむ 豊中市社会福祉施設連絡会役員会合同研修会・交流会 内容：「地域における公益的な取り組みを具体的に考える」 ～社会参加や自分の適性探しができる居場所プログラム 〔豊中び～のび～の〕の取り組みを学ぶ～ 講師：社会福祉法人　豊中市社会福祉協議会 地域福祉課　課長補佐　佐藤 千佳さん  【９月26日】 ・福祉就職フェア＆お仕事セミナー2015 inTOYONAKA　講師：らしさ研究所　門野 友彦さん 【10月28日】 ・第２回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「福祉ニーズへ対応する地域貢献活動における社会福祉施設の役割」 ー領域（保育・高齢・障害）連携によりそれぞれの強みを活かす取り組みー ～高槻市民間社会福祉施設連絡会（あんしんねっとあゆむ）の活動から学ぶ～ 講師：大阪府立大学　人間社会学部　教授　小野 達也さん 高槻市民間社会福祉施設連絡会　あんしんねっとあゆむ　推進委員長 社会福祉法人　つながり　サニースポット　理事兼管理者　今井 司さん 高槻市民間社会福祉施設連絡会　あんしんねっとあゆむ　推進委員 社会福祉法人　照治福祉会　浦堂認定こども園　副園長　濱崎 格さん 【12月17日】 ・第１回人権研修会 内容：「貧困や虐待など福祉課題を抱える子どもたちへの支援を学ぶ」 ～地域のつながり・居場所づくりなど～ 講師：梅花女子大学　心理こども学部　こども学科　教授　井元 真澄さん 【２月２９日】 ・第２回人権研修会 内容：「障がいがある人も、共に暮らしやすい地域の実現をめざして」 ～社会福祉施設に求められる役割とは～ 講師：大阪教育大学　教育学部　教養学科　准教授　新崎 国広さん シンポジスト・社会福祉法人　豊中きらら福祉会 第２工房「羅針盤」歌門 良尚さん・池川 辰哉さん ・社会福祉法人　豊中親和会　理事 豊中市社会福祉施設連絡会　副会長　星屋 好武さん ・豊中市健康福祉部　障害福祉課　主幹　大中 絵里さん

	主な出来事
平成27年度 (2015年度)	※この年より福祉の仕事への魅力発信と人材掘り起しを目的に、「福祉就職フェア＆お仕事セミナー」を開催。 また、役員（幹事）を３名増員するとともに、領域ごとに部会を設置。 ◎会員法人数　高齢：15、障害：12、保育：20、計47法人 （３月31日現在）
平成28年度 (2016年度)	【４月12日】 ・校区福祉委員会会長会役員会・豊中市社会福祉施設連絡会懇談会 【４月19日】 ・第１回研修会 内容：「社会福祉法人制度改革における対応について」 講師：社会福祉法人　全国社会福祉協議会　法人振興部　駒井 公さん 【７月25日】 ・第１回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「プレゼンテーション研修会」 ～人前で、伝える・伝わる力を身につける～ 講師：京都光華女子大学　短期大学部　ライフデザイン学科 教授　森際 孝司さん 【９月24日】 ・福祉就職フェア＆お仕事セミナー2016 inTOYONAKA 講師：株式会社 リクルートキャリア HELPMAN JAPAN　後藤 奈美さん 【10月31日】 ・第２回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「社会福祉法改正への対応と実践」 講師：三宅由佳税理士事務所　税理士　三宅 由佳さん 【12月16日】 ・第１回人権研修会 内容：「会員同士のつながりによる“地域における公益的な取組”について」 ～滋賀の縁（えにし）創造実践センターの取組から学ぶ～ 講師：社会福祉法人　滋賀県社会福祉協議会　次長兼事業部門長 兼滋賀の縁（えにし）創造実践センター所長　谷口 郁美さん コーディネーター：桃山学院大学　社会学部　社会福祉学科 教授　松端 克文さん

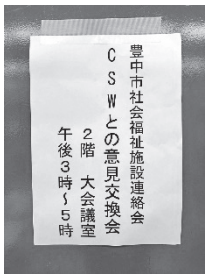
	主な出来事
平成28年度 (2016年度)	【2月21日】 ・第3回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「社会福祉法人会計実務担当者決算講座」 ～社会福祉法人制度改革に伴う社会福祉充実残額や決算実務を学ぶ～ 講師：三宅由佳税理士事務所　税理士　三宅 由佳さん 【3月6日】 ・第2回人権研修会 内容：「会員同士のつながりによる“地域における公益的な取組”について」 ～他領域間のつながりから地域貢献活動の可能性を考える～ 講師：桃山学院大学　社会学部　社会福祉学科　教授　松端 克文さん ※社会福祉法人制度改革の柱のひとつである「地域における公益的取組みを実施する責務」について、各会員施設の地域貢献活動への取組を地域住民へ伝え、地域の福祉ニーズへ対応していくことを目的にリスト化（見える化）を行う。 ◎会員法人数　高齢：15、障害：12、保育：20、計47法人 （3月31日現在）
平成29年度 (2017年度)	【4月13日】 ・第1回研修会 内容：「メンタルヘルス・マネジメント研修」 ～心身ともに健康で活力あふれる職場を目指して～ 講師：武庫川女子大学　短期大学部　心理・人間関係学科 准教授　大岡 由佳さん 【4月28日】 ・第1回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「社会福祉法人制度改革対応セミナー」 ～制度改革に伴う経理規程見直しや社会福祉充実残額計算の実務を学ぶ～ 講師：三宅由佳税理士事務所　税理士　三宅 由佳さん 【6月27日】 ・第1回人権研修会 内容：「福祉施設で働く職員の心構えについて」 ～福祉従事者に必要な接遇技術を学ぶ～ 講師：株式会社 マンズ・リソース　野口 好美さん 【7月8日】 ・福祉就職フェア2017inTOYONAKA

	主な出来事
平成29年度 (2017年度)	【8月3日】 ・校区福祉委員会会長会役員会・豊中市社会福祉施設連絡会 懇談会 【10月23日】 ・第2回人材育成研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会 共催事業） 内容：「会議の進め方について」 ～限られた時間の中でのまとめ方を学ぶ～ 講師：京都光華女子大学　短期大学部　ライフデザイン学科 教授　森際 孝司さん 【12月6日】 ・豊中市社会福祉施設連絡会　設立5周年記念式典 内容：記念式典・活動報告・基調講演およびパネルディスカッション 講演：「社会福祉施設における地域貢献事業について」 講師：関西学院大学　名誉教授　牧里 毎治さん パネリスト：豊中市　健康福祉部　福祉指導監査課　課長　勝山 文絵さん 庄内南校区社会福祉協議会　会長　増山 志津子さん 豊中市社会福祉協議会　福祉推進室　室長　勝部 麗子さん 社会福祉法人　愛和会　事務部長　長尾 雅子さん 社会福祉法人　育夢　糸をかし　管理者　西口 敏江さん 社会福祉法人　あけぼの事業福祉会 あけぼのぽんぽこ保育園　園長　安家 比呂志さん 【2月16日】 ・ひゅうまんプラザ講演会 内容：「弥栄のきずな」に魅せられて ～子どもたちに学んだ人権～ 講師：毎日新聞記者　林 由紀子さん 【2月27日】 ・民生委員制度創設100周年・児童委員制度創設70周年記念 あすの地域福祉を考える市民の集い合同イベント ※「地域貢献活動協力リスト」を作成し、会員法人・関係機関へ配布。 ◎会員法人数　高齢：16、障害：13、保育：21、計50法人 （3月31日現在）
平成30年度 (2018年度)	【4月17日】 ・第1回研修会 内容：「虐待を防ぐために福祉施設に求められる知識について」 ～虐待を未然に防ぐポイントとは～ 講師：大阪教育大学　教育学部　教育協働学科　教育心理科学講座 教授　新崎 国広さん

	主な出来事
平成30年度 (2018年度)	【6月12日】 ・第2回研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業） 内容：「相談援助技術について」 ～信頼関係を構築するコミュニケーション技術を学ぶ～ 講師：関西福祉科学大学　社会福祉学部　社会福祉学科 教授　津田 耕一さん 【10月23日】 ・CSW　意見交換会 【11月9日】 ・各部会事業　豊中障がい者　施設間職場留学成果発表・交流会 【11月12日】 ・第3回研修会 内容：「ハラスメントを防止するために必要なこと」～快適な職場環境を目指して～ 講師：株式会社 ウィメンズカウンセリング京都　周藤 由美子さん 【1月12日】 ・全国校区・小地域福祉活動サミットin豊中 分科会5「施設がコミュニティに果たす役割」～施設の社会貢献を問う～に事例発表者として施設連より辻下氏が登壇し、大阪北部地震や台風・豪雨災害時に市社協を通じて状況把握すると共に、被災者用の浴室開放等による災害時の施設のあり方についての報告を行った。 【2月22日】 ・第4回研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業） 内容：「社会福祉施設・事業所における人材確保・定着支援セミナー」 講師：森田定和社会保険労務士事務所　特定社会保険労務士　森田 定和さん 【3月25日】 ・第5回研修会 内容：「豊中市の人権問題について学ぶ」 講師：とよなか人権文化まちづくり協会　理事　玉置 好徳さん ◎会員法人数　高齢：16、障害：13、保育：19、計48法人 （3月31日現在）
平成31年度 令和元年度 (2019年度)	【4月11日】 ・第1回研修会 内容：「豊中型地域共生社会について」 講師：関西学院大学　名誉教授　牧里 毎治さん 豊中市社会福祉協議会　福祉推進室長　勝部 麗子さん

<table>
<tr><th></th><th>主な出来事</th></tr>
<tr><td>平成31年度
令和元年度
(2019年度)</td><td>【7月2日】
・第2回研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業）
内容：「働き方改革について～より良い職場環境を目指して～」
講師：ブレイス総合SR事務所　特定社会保険労務士　喜多 典雄さん

【10月1日】
・赤い羽根共同募金への協力

【10月24日】
・CSW　意見交換会
 

【11月7日】
・第3回研修会
内容：「外国籍を持つ人の悩みについて」
講師：とよなか国際交流センター　事務局長　山野上 隆史さん

【11月22日】
・各部会事業　豊中障がい者施設間職場留学成果発表・交流会

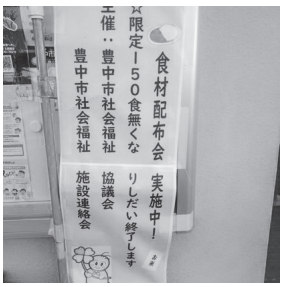
【12月9日】
・第4回研修会（豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業）
内容：「性的マイノリティについて」
講師：豊中市人権政策課　男女共同参画係　係長　工藤 孝一さん

◎会員法人数　高齢：15、障害：13、保育：19、計47法人
（3月31日現在）</td></tr>
<tr><td>令和2年度
(2020年度)</td><td>【4月17日】
・障害部会アンケートの実施
「緊急事態宣言による障害福祉事業への影響について」

【10月1日】
・赤い羽根共同募金への協力

【10月22日】
・第1回研修会（オンライン）
内容：「社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策」
講師：ヘルスプロモーション推進センター　代表
厚木市立病院泌尿器科　医師　岩室 紳也さん</td></tr>
</table>

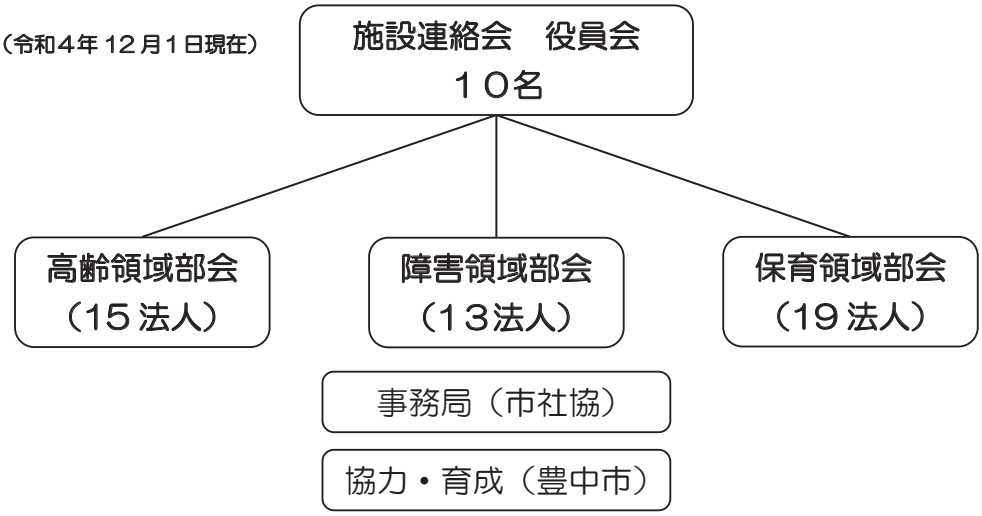
	主な出来事
令和２年度 (2020年度)	【３月４日】 ・第２回研修会（オンライン） 内容：「BCPの実効性を高めるポイント　～愛和会の取組事例から～」 講師：社会福祉法人　愛和会　ケアハウス花みずき　施設長 地域貢献・施設連携室　部長　長尾 雅子さん ◎会員法人数　高齢：15、障害：13、保育：19、計47法人 （３月31日現在）
令和３年度 (2021年度)	【６月14日～18日】 ・障害部会アンケートの実施 内容：障害者へのワクチン接種アンケート 【６月30日】 ・第１回研修会（オンライン） 内容：「コロナ禍における豊中市社会福祉協議会の現状について」 講師：豊中市社会福祉協議会　福祉推進室長　勝部 麗子さん 「コロナ禍における各施設の対応について」 社会福祉法人　豊中ファミリー　理事 特別養護老人ホーム　アリス千里　施設長　小寺 貴裕さん 社会福祉法人　和　理事長　鍋島 康秀さん 社会福祉法人　豊中親和会　支援センターみらい 管理者　中村 文俊さん 社会福祉法人　あけぼの会　理事長　安家 比呂志さん 社会福祉法人　アンデルセン　理事長 幼保連携型認定こども園　てしま保育園　園長　山田 正典さん 【７月15日】 ・市民への情報提供・加入法人への情報提供や研修会の実施を目的に、施設連のホームページを開設 【７月】 ・障害部会のアンケート結果により、障害者に対するワクチン接種が進んでいない現状を把握したことを契機に、施設連と豊中市社会福祉協議会で集団ワクチン接種会場設置を目指し検討を重ねたが、全国的なワクチン不足により開催を見送る 【８月～10月】 ・社会福祉法人　愛和会の協力により施設連加入法人職員・市社協職員向けの集団接種会を開催し、10日間で278名のワクチン接種を実施

	主な出来事
令和３年度 (2021年度)	【８月22日】 ・市社協と施設連で、コロナで困窮した世帯を支援する目的によりこども食堂イベントを合同実施 内容：こども向けの野菜収穫体験 各施設の協力によるテイクアウト弁当支援 施設の協力による相談支援活動 【11月27日】 ・市社協と施設連で、コロナで困窮した世帯を支援する目的により、大人食堂イベントを合同実施 内容：各施設の協力による食材配布 各施設の協力によるテイクアウト弁当支援  【11月29日～12月24日】 ・第２回研修会（オンライン　豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業） 内容：「支えること、支えられること」～地域共生社会について～ 講師：津田塾大学　総合政策学部客員教授　村木 厚子さん 【３月】 ・社会福祉法人　愛和会の協力により施設連加入法人職員・市社協職員向けの集団接種会を開催し、４日間で68名のワクチン接種を実施 ・新型コロナウイルスの影響に関する、加入法人向けのアンケート調査を実施 ※「地域貢献活動協力リスト」を作成し、会員法人、関係機関へ配布 ◎会員法人数　高齢：15、障害：13、保育：19、計47法人 （３月31日現在）
令和４年度 (2022年度)	【４月～６月】 ・社会福祉法人　愛和会の協力により施設連加入法人職員・市社協職員向けの集団接種会を開催し、10日間で80名のワクチン接種を実施 【６月27日】 ・第１回研修会（地域共生センター・オンライン併用） （豊中市・豊中市社会福祉施設連絡会共催事業） 内容：「社会福祉施設のＢＣＰについて」 講師：佛教大学　専門職キャリアサポートセンター専任講師　後藤 至功さん 【10月８日】 ・赤い羽根共同募金への協力として、市社協と協働して、赤い羽根共同募金運動の街頭宣伝活動を実施 ◎会員法人数　高齢：15、障害：13、保育：19、計47法人 （12月１日現在）

豊中市社会福祉施設連絡会

活動紹介

組織図（令和４年 12 月１日現在）



○地域における公益的な活動の推進

① 市民向け研修会や講座の実施

② 各法人の専門知識・機能を活用し、様々な福祉問題に対し協働して取り組める体制づくりを構築するためのCSWとの意見交換会の実施

③ 「地域貢献活動協力リスト」の作成と配布

④ 豊中市社会福祉協議会と連携した困窮者支援（こども食堂・大人食堂等）の実施

⑤ 「福祉の仕事」に対する理解向上と、福祉人材の確保を図ることを目的にボランティアフェスティバル等での福祉のお仕事体験コーナーの開設

○地域福祉活動への積極的な参画

① 地域福祉ネットワーク会議への積極的な参加

② 地域福祉活動の取り組みについて理解を深める研修の実施

③ 社協校区福祉委員会との交流会の実施

④ 赤い羽根の街頭募金運動への協力や日赤を通しての災害義援金の協力

⑤ 自治会など地域の諸団体への場所の提供や講師の派遣

○各種研修会の実施

① 人権に関する理解と認識を深めることを目的としたに人権研修会の実施

② 行政との共催事業としての人材育成研修会の実施

③ 新型コロナや災害時支援等の時勢に応じた研修会の実施

豊中市社会福祉施設連絡会役員名簿

令和４年（2022 年）12 月１日現在

役　職	領　域	氏　　名	所　　属
会　長	高　齢	辻　下　勝　巳	（社福）昌壽会
副会長	障　害	鍋　島　康　秀	（社福）和
副会長	保　育	安　家　比 呂 志	（社福）あけぼの会
幹　事	高　齢	小　寺　貴　裕	（社福）豊中ファミリー
幹　事	障　害	中　村　文　俊	（社福）豊中親和会
幹　事	保　育	栗　本　健　敏	（社福）白鳩会
会　計	障　害	宮　﨑　知　代	（社福）豊中きらら福祉会
監　事	保　育	山　田　正　典	（社福）アンデルセン
監　事	高　齢	長　尾　雅　子	（社福）愛和会
相談役	障　害	星　屋　好　武	（社福）豊中のぞみ会

事務局：社会福祉法人豊中市社会福祉協議会

施設連絡会ホームページの紹介

下記のとおり、当連絡会のホームページを公開しています。

当ホームページは「2020年度　大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」の助成をいただき作成したものです。

ホームページを活用し、市民への情報提供や加入法人へ研修会の実施・ワクチン接種会の参加者意向調査等を行っています。

ご高覧いただきますよう、よろしくお願い申しあげます。

１．ホームページ	豊中市社会福祉施設連絡会　ホームページ
２．URL	https://shisetsuren.jp/
３．公開日	令和３年７月15日
４．公表内容	①　加入法人施設紹介
	②　各施設の支援活動紹介
	③　地域貢献活動協力リスト
	④　連絡会の概要
	⑤　加入法人向けページ

施設連ホームページ

基　調　講　演

テーマ：「明日も楽しく働ける私たちの職場」

講　師：遥　洋子さん（タレント・作家）

〈講　師　紹　介〉

大阪府出身・武庫川女子短期大学国文科卒業。
1986年、読売テレビ「ときめきタイムリー」で上岡龍太郎氏と共に司会を務め、本格的なタレント活動を開始。以降「11PM」で藤本義一氏のアシスタントなど、活動の幅を広める。
そのかたわら、1997年から３年間、東京大学・上野千鶴子教授のもとでフェミニズム社会学を師事。その集大成として著した『東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ』がベストセラーに。また、自らの父親の介護に携わった経験から著した『介護と恋愛』では、キャリアウーマンが抱える現実を浮き彫りにし、高齢者介護への新たな視点も築く。
その他、シングル女性の生き方を描いた『結婚しません。』は、日本図書館協会選定図書に選ばれる。また、15年間のタイガース番組の出演から著した『野球は阪神　私は独身』など。自分の生き方、あり方についての考えには、誰にも負けないパワーと説得力があり、持ち前の大阪弁を生かした喋りでおなじみのタレント、そして作家。
2006年秋には、自作『介護と恋愛』の脚本を手がけ、NHKでドラマ化。芸術祭参加ドラマに選ばれる。『日経ビジネス』（日経BP社）でコラム“働く女性の眼”を４年間連載後、日経ビジネスオンラインで、『遙なるコンシェルジュ』も含め、2019年まで20年間の連載コラムを執筆。働く男女に熱いエールを送り続けてきた。
母親の看取りから描いた『死にゆく者の礼儀』、女性の職場進出に戸惑う管理職に向けた『気難しい女性との上手な接し方』。近著に、よく生きよく死ぬを考え抜いた『老いの落とし穴』がある。

豊中市社会福祉施設連絡会　事務局
〒560-0023
豊中市岡上の町２－１－15 豊中市すこやかプラザ
（豊中市社会福祉協議会内）
TEL 06-6841-7335　Fax 06-6841-2388